

夢に向かって

自分の技術で人を笑顔にしたい——

みずき
太田 瑞生 さん (県北中3年)

私の将来の夢は美容師になることです。小学生の頃に、初めて美容室に行きました。その時に担当してくれた男性の美容師さんの接客が良く、髪を切ってもらっている時間がとても楽しく、笑顔になれたことがきっかけです。

SNSで美容師さんのセット動画を見たり、学校が休みの日には自分の髪を実際にセットしたりしています。兄の髪も時々セットさせてもらって練習しています。

美容師になれば、自分の技術でお客様に満足してもらって、笑顔になってもらいたいです。将来的には自分のお店を持つことも目標で、“このお店に来て良かった”と思ってもらえるように、丁寧な仕事を心掛けたいと思います。人には優しく、自分には厳しくできるような大人にもなりたいです。でも、自分に厳しすぎてもダメだと思うので、疲れた時にはしっかり休めるように自己管理をきちんとしていきたいです。そして、誰か困っている人がいたら、その人のために行動ができるようになりたいです。



男子バスケットボール部の部長を務めていた太田瑞生さん。大変なこともあったし、辞めたいと思ったこともあったそう。それでも、引退まで続けて本当に良かったと話してくれました。

町長
コラム



ま
真 ころむ

【第16回】

悔しかったけど、何だか楽しかったなあ～市町村対抗ソフトボール～

準々決勝最終回。相手の攻撃。打球がセンターの頭上を越す。3塁走者が走る。ホームに帰る…。準決勝には進めなかった。誰もが「えっ、なんで?」と。相手は強豪福島を破った矢吹。国見は先攻。1回表に2点先取。3回裏に1点取られても5回表に3点追加。6回表で5対1。イケイケだった。

国見の雰囲気は良い。選手がとっても明るい。見ていてほんとに「ソフトボール、楽しんでるなあ」と。応援していて楽しい。何せ、応援団長(?)がスゲーし…。斎藤幸男さん。打てば大声で褒める。冗談言う。チョンボすると容赦なくゲキ飛ばす。楽しい…。

1回戦から一人で投げ抜いた大輔さん。打者が「もっと手加減して」って言ってるし。「ビッグフラ～イ!」空大さん。去年は悔しかった代表の淳一さんと監督の和之さん。主将で皆を引っ張る佑二さん。若いモンに負けてらんない崇さん。小憎らしいほどの優磨&和歩ブラザーズ。「何だか明るいぞ!」健人さん。そしてチームに貢献した克美さん、忠さん、達哉さん、一輝さん、璃央さん、真誓さん、悟さん、勇輝さん、瑛都さん、祥都さん、歩夢さん、充さん、奨さん、陽呂さん、直也さん、玲温さん、秀悟さん、佑貴さん。応援した人たち。締めはチームに寄付してくださった野村義悦さん。もう、皆に拍手!

引 地 真

